

進路だより

鶴見養護学校
地域連携グループ進路係
No.2
平成 29 年 6 月 6 日発行

6月になり、夏が近づいてきましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。高等部2・3年生は今月から校内実習や現場実習が始まります。この実習を通して「働くこと」への意識を高めてもらえたらと考えています。実習等に関して、何かお困りのことや不明な点等ありましたら、お気軽にクラス担任や進路担当にご相談ください。



福祉相談会



5月15日、16日は高等部3年生の福祉相談会がありました。

卒業後の福祉の窓口となる各区のケースワーカーさんに、学校に来ていただき、担当する生徒本人や保護者の方、担任と顔を合わせ、来月から始まる現場実習や進路希望について情報交換しました。

ケースワーカーさんには、生徒たちの「これから」を一緒に支えていく一員として、今後も連絡を密に取り合い、よりよい進路選択に向けて支援をしていただきたいと思います。



5月23日は、高等部1年生の学校アセスメントを行いました。学校アセスメントとは、県総合教育センター協力のもと、いくつかの作業検査を行い、生徒の作業適性や運動適性を客観的に評価して今後の指導に生かしていくものです。

今回の学校アセスメントでは、ボールペンの分解・組み立て、はさみの検査を行いました。この取り組みの様子を観察と検査結果から、生徒のみなさんの、教示の受け止め方、指示理解や課題理解、手指の操作性や身体の使い方、集中の持続、丁寧さ等の特徴を知ることができました。

学校アセスメント

日総ぴゅあ「第10回 夏の感謝祭」

今年も、特例子会社日総ぴゅあ恒例の「夏の感謝祭」が開催されます！販売エリアでは、地元横浜の地産池消の様々な商品を販売します。発表ブースや余暇作品の展示等もあります。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

日程：平成 29 年 6 月 15 日（木）・16 日（金）

時間：12：40 ～ 16：00 ※受付は 12：30～

場所：横浜市港北区新横浜 1-4-1 日総工産新横浜ビル 1F

先日企業の方とお会いする機会があり、そこで行われている現場実習についてお話を伺いました。2週間にわたる実習のうち、1週目は慣らし期間で、本人にとって比較的得意な活動に取り組んでもらい、仕事を覚えてもらいます。順調に仕事を覚え、気持ちもゆるみはじめた2週目、企業の方は「トラップ」を仕掛けるそうです。新しい部署に行ってもらったり、触ったことのないパソコンで入力作業をしてもらったり、メールアドレスの綴りをあえて間違っただータで渡し、指示通り間違っただまの表記で打ち込むことができるかを見たりして、さまざまな「ちょっと困ったぞ」という場면을意図的に作るそうです。

あっ、まちがってる！

(もとのデータ) つみようごがっこう

つるみようごがっこう (間違い! 指示通りやりましょう)

つみようごがっこう (こちらが正解!)



これらの「トラップ」は、決して意地悪をしているわけではありません。企業の方たちは、自分で判断せず指示通りに仕事ができるか、また、そのときの生徒の様子や、反応を見ているのです。「慌てても全然かまわない。失敗してもいい。固まってしまってもいい。むしろそこから自分でどのように考え、どうやって行動しようとするのか。どのくらい負荷がかかるとパニックになってしまうのか、様子を見るためにやっているのです」とのことでした。

社会に出ると、あらゆることが順調で上手くいくわけではありません。ときには自分の予想と違うことや思い通りにいかないことなどたくさんの「困ったぞ」という場面に出会う機会も増えてきます。そうしたときに柔軟に対応できる力が、これから社会に出ていくためには大切になってくるのかもしれません。

私たちも、今回お話を伺った企業のように、いろいろな角度から生徒の成長を支えていかなければと思いました。